# 感染症対策

## Ⅰ．会場側の感染予防対策

１．体温

2F 小ホールのホワイエにて、受付時に口頭にて確認する。

２．消毒

① 小ホール、各会議室 入り口に消毒液を設置する。

② 質疑応答時はマイクスタンドを使用し、質問者ごとにアルコールシートで除菌を行う。

３．３ 密回避

① 定期的な換気（会場のドアを１時間に２回程度）。

② ロビー等で参加者の長時間滞在を避ける。

③ 受付等は 1～2m程度の間隔を保つ。

④ エレベーターの混雑回避。

⑤ 各会場入場の制限（立ち見等、参加者間の距離が近づき過ぎないように声かけを行う。）

４．飛散防止

① 間隔を十分に確保するとともに換気を行う。

② マイク等の機材の適宜消毒を行う。

③ 静寂の協力依頼。

④ すべての参加者、運営スタッフ、関係者へマスク着用を促す。

⑤ 昼食は黙食を推奨。会場内は小ホール以外で食事を行う（会議室 402、403 を開放する）。

５．体調不良者への対応

体調不良者が出た場合は２階受付へ連絡する。

## Ⅱ．参加者の皆様へのお願い

ご来場いただく皆様は、下記をご熟読のうえ、ご協力をお願いいたします。

また、来場前には、ご自身で検温を行い、体調の異常がないか確認して下さい。

＊体調不良の方は２階受付に移動していただき、再度検温を行う場合があります。体温が 37.5℃以上であった場合、入場をご遠慮いただくようお願い致します。

① 入場時は、手指の消毒をお願いします。

② 会場入場の際には、マスクの着用を推奨します。

③ 会場が込み合う場合には、係の者が動線を指示する場合がございますので、誘導へのご協力をお願いいたします。

④ 混み合う場所での会話は極力お控えください。

⑤ マスクは会場内ごみ箱に廃棄せず、お持ち帰りください。